

2013年ゴーヤー植栽日記スタートです

今年もゴーヤーカーテンを始めます。

去年は苗から育てましたが、今年は種子から育てていきます。去年のゴーヤーカーテンから採取した種子と、沖縄長れいし、白大長れいしの種子の3種類を育てていきます。

芽出しをはじめました(4月25日)



左の写真は約30℃のぬるま湯に種子を入れた時の様子です。中の写真は一晩置いておいたあとの種子の様子です。ビーカーの底に沈んだ種子を、右の写真のように湿らせた脱脂綿の上に移しました。ここからは暗くし、種子が乾燥しないように注意しながら発根を待ちます。

発根しました(4月30日)



上記の写真は沖縄太れいしで、脱脂綿の上に移してから4日後のものです。ちょっと根が出てきました。

苗ポットへ移しました(5月7日)



芽出しをして約1週間の状態です。良く根が出ていますね。

根が成長したので、苗ポットに移しました。植えかえ直後はたっぷりと水やりをします。早く芽が出てほしいですね。

発芽しました(5月13日)



発芽しました。

かわいらしい芽が出てきましたね。これからの成長が楽しみです。



また、沖縄長れいし(左)と白大長れいし(右)からも根が出ました。

昨年採取した沖縄太れいしの種より、少し時間がかかりましたが無事根が出ました。これらの種も苗ポットに移して、育てていきます。

土づくりをしました(5月14日)



ゴーヤーカーテン用の土づくりをしました。左の写真で茶色い土が培養土で、黒っぽい土が腐養土になります。割合は約8(培養土):2(腐養土)です。ここに、右の写真で白く見える元肥を少量加えて、よく混ぜ合わせ、シートをかぶせてねかせました。

苗ポットからプランターへ移植しました(5月27日)



発芽から約2週間後の様子です(左)。本葉も出てきてすくすく成長しています。

そこで、プランターとネットの設置を行い、苗ポットからプランターへ移植しました(中)(右)。立派なカーテンになってほしいですね。

成長の記録①(6月13日)



プランターに移し替え、すくすく成長しています。
ゴーヤーの種類ごとにツルの脊くらべをしています。どの苗が一番高くなるでしょう。
時間があれば、市役所まで見にきてください。

成長の記録②(7月1日)



「育成カレンダー」を設置しました。(左)種子から育てて68日目になります。
プランターに移し替え、約1ヵ月が経ち、少しカーテンらしくなってきました。

成長の記録③(7月24日)



種子から育てて91日目になります。

一番高いところで4mくらいまで伸びました。ゴーヤーの実も大きくなってきました。写真は「白大長れいし」の実です。(左)双子みたいです。

最近気温も高くなってきたので、朝と夕方にたっぷり水をあげています。昼間水をあげると、土の表面が熱くなっているため、ぬるま湯になり、植物を痛めてしまうのでひかえた方がよいです。そろそろ根元の葉が黄色くなってきたので追肥をしました。

葉が黄色くなるのは、肥料が足りていないサインということです。

市役所では固形状の肥料を使っていて、1プランターに約1掴み分の量をあげています。(中)肥料を少し土に埋めたり、砕いたりすると早く効きます。

成長の記録④(8月13日)



種子から育てて111日目になります。

ゴーヤーカーテンはまだまだ伸びています。一番高い所で2階テラスの手すりまで伸びてきました(中)。左の写真を見ると、根元の葉が少し黄色くなっているのが分かります。肥料が足りていない時の様子です。前回から根元の葉が黄色い状況が続いているので、少し多めに追肥をしました。また、毎日猛暑が続いているので、朝夕2回水やりをしています。

右の写真は、収穫したゴーヤーを使って庁舎2階のレストラン「パドマ」で出してもらった料理です。左から「ゴーヤーのナムル」、「ゴーヤーチャンプル」になります。ゴーヤーの苦みを取るコツなどレシピに記載しましたので、是非ご覧下さい。

成長の記録⑤(9月13日)



種子から育てて142日目になります。

ゴーヤーの実も熟れて黄色くなり、来年のゴーヤーカーテンに使用する種子を取りはじめました。
(左) 赤い果肉の中に種子があります。(中右) 赤い果肉を食べてみるとすこし甘く、ゴーヤーの風味が後から感じられます。

ご家庭でもゴーヤーの種子を収穫して、来年もゴーヤーカーテンに取り組みましょう。